

『スタッフ紹介』

職員の紹介です。入社後一年未満の職員を2名紹介します。

初出勤の日、緊張で引きつった顔の私に利用者様の方から「どこから来たの?」「耳が遠いでごめんね。」「明日から頑張って!!」と優しい笑顔で話しかけてくれました。どれだけ不安や心配が和らいだか……。とても有難く、今でもよく覚えています。ちょっとした一声でこんなに嬉しく安心するんだなと気づき、私がしなければいけない事はこういう事なんだろうな、と教えていただいた様に思いました。とは言え今でも先輩方の対応の様子に少しでも近づきたいと必死になりすぎ、気が付けば鬼の形相。これではだめだと反省……。毎日こんな繰り返しです。恩返しまでには時間がかかりそうですが、地道に頑張っていけたらと思っています。

はなえくぼ江南南館介護職員 T. S (平成26年2月入社)

グループホームは少人数なのでどんなことをするのだろうと色々想像を膨らまし入社しました。少人数ならではの苦労と達成感はグループホームならではの経験だと感じました。

毎日のケアの中で、今日はどうか?と利用者様の1人1人のことを考えて出社し、利用者様との心のぶつかり合いがあり時には涙したり、心が折れボロボロになり、認知症の人の理解が出来ず落ち込む毎日でした。

「今日はどう?」「出来る!!」と自分に気合いを入れ出社し……。あれから五ヶ月経つうちに人間関係、緊張感も和らぎ、話しかけると笑ってくれたり、信頼関係の芽生えも実感している今日この頃です。焦らず少しずつ歩みよりより良い関係を築きたいと思います。

まだまだ未熟ですから先輩方のご指導の下、利用者様の支援が出来るよう頑張ります。よろしくお願ひします。

はなえくぼ江南南館介護職員 I. T (平成26年4月入社)



近所の小学生による
ピアノコンサート

おねがい
ご不要となった綿の衣類や布がありましたら、はなえくぼまでお持ちください。ちょっとした汚れの拭き取りに使わせていただきます。

『認知症介護実践者研修を受講して』

認知症介護に携わり丸5年が経ちました。日々の仕事は時には悩む事もありますが「まあ、こんなもんかな〜」と自分の中でマンネリ化していましたが、この研修を受け、同じ認知症介護をしている方々と話をする中で勉強にもなり再び「初心に戻って頑張ろう。」と思うことができました。

職場実習は準備不足なところもあり思った効果を得ることが出来ずに、協力していただいた同僚には申し訳ない気持ちです。次に続く方には大いに力を発揮出来るよう応援したいと思います。

はなえくぼ江南南館介護職員 O. S (認知症介護歴5年4ヶ月)

『避難訓練報告』

10月26日、北館研修室の配電盤付近からの出火を想定した避難訓練を行いました。両館スタッフが協力し火災発見から約3分40秒で全員の避難が完了しました。本来ならば車イスで避難誘導するところを車イスを持たずに誘導しようとする失敗や、普段から外に出たがらない利用者様がなかなか動こうとされない場面もありました。

訓練を通じて普段からの信頼関係、コミュニケーション力の向上が大切だと感じました。今後もいろいろな場面を想定し避難訓練を実施していきます。

はなえくぼ江南防火管理者 S. M



散歩を兼ねて魚入
神社にお参りです

『気持ちに寄り添う対応を』

利用者様に思い思いの物を召し上がって頂こうと、月に1度バイキング形式で食事を提供することを試験的に始めました。回を重ねるうちに課題も見えてきました。食材の無駄が出ないように考えると、どうしても料理の種類が限定的になってしまうことや、利用者様が選びやすいような工夫がなされているか等々。

パンバイキング、寿司バイキング、うどんのトッピングバイキングのようになれば種類豊富に準備ができるのではないかと。お赤飯か炊き込みご飯のどちらがいいかという選択肢ならご自分で選ぶことができるのではないかと。試行錯誤を繰り返していく中で、利用者様に「自分で好きなものを選んで食べた」という満足感を味わって頂けるようにしていきたいです。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています